

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 紀伊半島の筋萎縮性側索硬化症/パーキンソン認知症複合の臨床的調査研究——脳のプロテオミクス解析

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 高尾 昌樹

【本研究の目的及び意義】

紀伊半島南部では、筋萎縮性側索硬化症(ALS)とパーキンソン病、認知症の症状が複合的に共存する神経難病を持つ患者様がしばしば見られます。その原因と病態を解明する目的で、患者脳由来のタンパク質を最新の質量分析計を用いて網羅的に解析します。本疾患に特異的なタンパク質が見つければ、治療法開発だけでなく、他の神経変性疾患の病態解明にも有用と考えられます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2009年4月以降に国立精神・神経医療研究センター病院で病理解剖され、剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方のうち、死後の病理診断により、アルツハイマー病、パーキンソン病、孤発性筋萎縮性側索硬化症、または著名な神経疾患なし、と判定された方。

利用する試料・情報等

試料:凍結組織(脳)

情報等:年齢、性、臨床診断名、死後時間、病理診断名など

研究期間

2021年11月24日から2025年3月31日まで(ただし、年度毎に更新の可能性あり)

【共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター病院	研究責任者	高尾昌樹
三重大学地域イノベーション学研究所	研究責任者	小久保康昌(主たる研究者)

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
所属 病院 臨床検査部 病理検査室 氏名 高尾昌樹
電話番号 042-341-2711(代表)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)